農地·水·環境保全向上対策 【農村環境部門】

四神田区「美化・環境保全推進委員会」(多気町)

しこだく 「びか・かんきょうほぜんすいしんいいんかい」

やる気!元気!まかせろ!地域の自然環境は自分たちで守る!

活動の状況 (協定農用地面積A=26.88ha)

当地区では、平成 19 年度の農地・水・環境保全向上対策事業参加以前から 50 代・60 代の地区婦人が中心に、地区内農用地周辺に花を植えて維持管理をし、地区の景観活動に努めている。

平成 20 年に全家庭 50 戸にあじさいの苗木と栽培用の土を配り、1 年かけて育ててもらい、ため池の堤防に小段を設けて整備し、平成 22 年に全区民に呼びかけ堤防への苗木の移植を行った。それ以降、年 4 回の草刈り、施肥、開花終期の花落としなど老若男女を問わず活動に参加している。作業後には、お茶、菓子などを食し団らんに花を咲かせ親交を図っている。

又、定年を迎えた世代が、ゆうゆう会、という会を作って、ため池の周辺にサクラや紅葉の植樹を環境ボランテイアで行っている。四神田池周辺全体の環境整備の集大成として、本年度からは区民全員参加を目指し、ため池と地続きの休耕田を利用してビオトープを製作し、農山村にふさわしい当地区の環境拠点として、区民はもちろん区民以外の人にも足を運んでもらえる場所にして次世代に引き継いで行きたい。



きれいに咲いたあじさい

苗木の移植